



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第45週報 No. 2073 2019年(令和元年) 6月21日 第2073回 例会記録 6月28日発行

本日〈6月28日〉のプログラム

年度末夜間例会



ガビチョウ

司 会 田中龍太郎 副幹事

特別行事

点 鐘 天野 公史 会長

◆入会式

斉 唱 「それこそロータリー」
ソングリーダー 河野 明光 会員



新会員 石井亜由美 様

四つのテスト 加野 亮一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

2018-2019年度 RI会長 パリー・ラシ



インスピレーションになろう

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天野 公史	会 計	白井 康夫
会長エレクト	白鳥 厚夫	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	山本 芳弘	S A A	森永 健
副 会 長	月山 勇	副 S A A	友添 辰哉
幹 事	金森 欣一	副 S A A	河野 明光
副 幹 事	田中 龍太郎	クラブ会報	茂木 知子

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
 例会場 ホテルキャメロットジャパン
 URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
 E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
 創立記念日 昭和51年5月29日

結婚記念日祝

伊東 英紀 会員 (6月24日)



会長報告

天野 公史 会長

- ・6月度定例理事会報告

幹事報告

金森 欣一 幹事

- ・本日、例会終了後にクラブ協議会を開催致します。出席義務者の方、よろしくお願い致します。 場所 ジュビリーⅢ
- ・次週の例会は今年度最後の夜間例会となります。場所はキャメロットジャパン 14F 『グレードAアネックス』となります。

出席報告

角田 伯雄 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名	
出席会員数	43名	(29+14)名	
出席率	87.76%		
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	89.36%	前々回補正後	90.20%

スマイルボックス

友添 辰哉 副SAA

伊東英紀君 ①結婚祝い、ありがとうございます。②石井さん、入会おめでとうございます。

天野公史君 ①石井さん、入会おめでとうございます。②戦略委員会渡邊委員長はじめ皆さん、ありがとうございました。クラブの方向付、ありがとうございます。③本日の年度最後の協議会、次年度の為にも多くの皆さん、出席をお願い致します。

石川正三君 イヨイヨ最終間近。年度末調整といったところでず。

月山 勇君 今年度も、あと一回夜間例会を残すのみとなりました。天野会長、金森幹事、一年間ご苦労様でした。

植田清司君 年度末調整です。

金森欣一君 ①石井様、本日は入会おめでとうございます。②天野会長、先日はご馳走になり、ありがとうございました。③本日のクラブ協議会、よろしくお願い致します。

茂木知子さん ご報告。前々回の米山奨学生 モンゴル出身のゲレルさんが8月に出産するそうです。

白鳥厚夫君 石井亜由美様、神奈川県RCへようこそ！今後とも楽しく過ごしましょう。

岡部雄一郎君 石井亜由美さん、入会おめでとうございます。これからよろしくお願い致します。

馬場佳子さん 7月から障害者支援の団体の代表に就任することとなり、先日、厚労省の記者クラブで記者発表を行いました。豆粒位の大きさですが、日経新聞にも掲載して頂きました。頑張っていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い致します。

友添辰哉君 河野会員、西山会員、加野会員、馬場会員、次年度のソングリーダーを引き受けて頂き、ありがとうございます。

6月21日	11件	42,000円
本年度累計		2,118,510円
年度目標進捗状況		▲6%

年度末挨拶

◆会長 天野 公史



一年間、何かとご支援、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。お蔭をもちまして、無事、年度末を迎えることが出来そうです。

RI会長バリー・ラシン会長テーマ『インスピレーションになろう』が出来たかは疑問ですが、『一体感』を大切にしていきたいと思い、皆さんにちょっと無理してやって頂けませんか？とお願ひし、スタート致しました。

理事・役員の皆様はもとより各委員会の皆様にもご尽力頂き、当クラブらしさが出ていたと思います。

クラブ奉仕部門の出席委員会は、出席率90%以上を目標に進めて参りましたが、地区平均は上回っているものの目標を達成

することが出来ず、今後の課題となってしまいました。メーカーアップツアーと称して、横浜港北RC、横浜都筑RCを訪問し、大歓迎されたことが思い出されます。

クラブ会報委員会は、週報の表紙の珍しい小鳥の写真や、茂木会員の微妙な間合いのシャッターチャンスは、多くの笑顔写真が掲載され、楽しい記録となりました。

雑誌委員会の“我がクラブ会員が選ぶ川柳コンテスト”は、同好会の多いクラブのまとまりの良さを表す、とても楽しい時間となりました。

また、広報・IT推進委員会には、ホームページの見直しを行って頂き、私共クラブの強みでもあります同好会活動についてアピール出来ており、クラブの雰囲気を感じられる内容になりました。ありがとうございました。

他、副会長、幹事に支えて頂き、また各委員長が中心となり結果を残して頂き、ありがとうございました。

職業奉仕委員会では、地下神殿とも呼ばれる首都圏外郭放水路や鉄道博物館見学は、とても充実した企画でした。

社会奉仕委員会では、朝日会員をはじめ多くの会員からの協賛による神奈川県民まつりで73万円を超える募金活動、B-SKY FES、花壇の花植え等々、お疲れ様でした。

国際奉仕委員会は、色々な情報収集及び発信を行い、スリランカへの井戸の寄贈、マレーシア ルーヤンRC公式訪問、そして台北滬尾RC公式訪問、林さん感謝の集い等々、ありがとうございました。

ロータリー財団委員会では、会員各位にアプローチ頂き、93%の会員よりご寄付頂きました。また、須永委員長にはベネファクターになって頂き、重ねて厚く御礼申し上げます。

米山奨学委員会も、91%の会員に特別寄付を頂きました。

青少年奉仕委員会は、今年度交換留学生の受け入れクラブであることを知らずスタートしたにもかかわらず、台湾からの留学生を無事に、そして問題なく1年を過ごすことが出来そうです。台湾で、ジュデイのご両親より感謝され、当クラブの誠意が伝わっていました。田口委員長をはじめ、関わって頂いた方々に感謝致します。

戦略計画委員会は、早々と年間計画を立てて頂き、吉田ガバナー年度に向けてのあるべき姿について議論頂きました。早急にすべきこと、中長期に向けて段階的に進めるべきことが見えてきたように思います。

米山奨学生のライ・イーチンさん、交換留学生ジュデイさんを受け入れ、暖かく接して頂いた皆様に感謝致しますとともに日本の良い理解者を増やすことが出来たと思います。

なお、皆さんご存知の通り事務局田中さんには大変なサポートを頂き、感謝、感謝、感謝です。吉田ガバナー年度に向けての仕事も入ってきており、パンク寸前です。今後は事務局に頼りきりではなく、本来のあるべき姿に戻す必要があると感じております。

いずれに致しましても、皆さんのご協力のもとに一年を締めくくれそうです。本当にありがとうございました。次年度に対しましても、引き続きご支援、ご協力の程、お願い申し上げます。

◆副会長 山本 芳弘



早いもので、天野・金森年度も一週間で無事に任期を終えられます。会長幹事には大変お疲れ様でございました。たいへんに充実した年度であったように思います。

会員増強では純増2名の成果が得られました。岡部増強委員長をはじめスポンサーの皆様には敬意を表します。私は副会長という重責にありながら、自分の仕事上の都合から休まなければいけないことも多く、月山副会長には度々お世話になりましてありがとうございました。

個人的に今期を振り返りますと、年忘れ家族会におきまして、久しぶりにKEROCの演奏に参加できたことです。頼もしい助っ人の皆さんを迎えて、良い演奏ができたと思っております。特に入会から日の浅い会員さんにボーカルを務めてもらったのは素晴らしいことでした。当日を迎えるにあたり練習を何度か行う度に、皆さんと非常に仲良くできましたことは、私にとりましてありがたい出来事となりました。

来年度は白鳥・田中年度となります。吉田ガバナーエレクト年度に突入致します。何かと忙しいことも多いかと思いますが、会員皆様のお力をひとつにして臨んでまいりましょう。神奈川県東RCの益々の発展を祈念致します。

◆副会長 月山 勇



天野年度も、あと一回夜間例会を残すのみとなりました。天野会長・金森幹事、一年間お疲れ様でした。また、理事・役員・委員長の皆様ご苦勞様でした。天野会長にとって、この一年一生忘れえぬ こと多き年であり一年の時の速さを実感されたのではないのでしょうか。

私も副会長として、3回目の役職でありました。年の所為ではありませんが、これ程時の流れのスピードを感じたことはありません。

天野会長の提唱された“クラブ一体感”を実施すべく、数多くの各会合に積極的に日時を調整し参加したことが、その時間の流れのスピードを感じた要因としてあげられると思います。特に二人の副会長が正副委員長となり、山本委員長がクラブ奉仕部門全般の取りまとめ、私が副委員長として「職業分類・会員選考と増強委員会」の取りまとめを担当する事になりました。いうまでもなく「会員増強」はクラブ活性化及び発展の大きな要因となります。岡部増強委員長とも連携し、増強に力を注いで参りました結果、4名増強されましたが、残念ながら諸事情により2名の退会となり、純増2名となりました。今年度、金子ガバナー指標として、会員51名以上のクラブに於いては2名の純増であります。その点ではクリアされました。岡部委員長の年度始めの挨拶で、「増強気運の基礎作り」を強調されており、正に基礎固めは出来たかと思えます。その基礎の上に増強を通じ、何が出来るかは次年度に期待したいと思えます。

一年間 会員皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆幹事 金森 欣一



今年度、天野会長のもと、幹事を務めさせて頂きました金森です。会員の皆様には1年間色々とお世話になり、本当にありがとうございました。

紹介者である天野さんより、「会長を引き受けることになったので、幹事を引き受けて欲しい」と言われ、それほど深く考えることもせずに引き受けてしまいましたが、私の様な者を幹事に選んでしまった天野会長のこの一年の心労は、如何ばかりであったかと思うと、身がすくむ思いです。

お引受した時点では、今年度が青少年交換留学生のホストクラブになっていることも知らず、吉田ガバナーが誕生するというお話しかもまだ確定的なものではありませんでした。年度が始まる前から、ジュディと連絡を取り合い、ホストファミリーを探したり、受入校を決めなければなりませんでしたが、年度が始まるまでに何とかおさまったのでホッとしたことを覚えております。

今年度は、会長方針の『一体感』を具現化すべく、16ある委員会をすべて開催し、特に職業分類・会員選考委員会、親睦活

動委員会、雑誌委員会、プログラム委員会、ロータリー情報委員会、国際奉仕委員会においては、複数回の委員会が開催されました。各委員会の委員長、副委員長、会員の皆様には本当に感謝申し上げます。

ロータリーの永遠の課題のひとつである、「会員増強」につきましては、小池会員に復帰して頂いたのを皮切りに池田会員、清水会員がほぼ同時に入会され、年度末には石井さんが仲間に加わっていただきました。岡部委員長の最後までのご頑張りに感謝致します。

また、職業分類・会員選考委員会、ロータリー情報委員会の皆様には入会後のフォローを頂きました。

残念ながら諸事情で2名の方がクラブを離れることになりましたが、また是非戻ってきて頂ければと思っています。

また、もうひとつの課題である「出席率の向上」では永年ほとんどお顔を見ることのなかった吉橋会員と大橋会員が例会に出席してくれたことがとても嬉しく思いました。この兩名の例会出席は天野会長のたゆまぬコンタクトの賜物であることは言うまでもありません。出席率100%ディこそ叶いませんでしたが、大きな前進であったことは間違いありません。そして、角田出席委員長の協力を得て横浜港北RCと横浜都筑RCにメークアップツアーを行ったことは近年には見られない企画であったと思います。入会して間もない会員が他クラブを訪問するのは敷居が高いと思いますが、誘い合って訪問すればそれも解決しやすくなるのだと感じました。

赤堀委員長率いるプログラム委員会には年間の卓話スケジュールをきちんと決めてこなして頂きました。

また、お百度を踏んで、なっていただいた朝日委員長をはじめ親睦活動委員会の皆様には区民まつりのお手伝い、年忘れ家族会、春の家族会などで楽しい催しを企画頂きました。新会員の歓迎会を開いて頂いたことにも感謝申し上げます。

広報・IT委員会は最近リニューアルされていなかったHPを一新して見やすくして頂きました。石川PPの絶大なご支援を頂きながら完成させた中野委員長の凄腕に敬服致します。

どちらの委員会においても、会長さんのお願い、「ちょっと無理をして」を具体的に実施して頂いた成果が表れた結果だと思います。

最後になりますが、事務局の田中さんには、様々の場面で色々力になって頂き、また適切なアドバイスを頂いたことが本当に有難く感じられました。

今年1年間、皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。幹事のご挨拶とさせていただきます。

◆会計 白井 康夫

皆様、こんにちは。2018年度会計を仰せつかっております白井です。2018年度も年度末を迎えました。会計収支に関して言えば、おおむね当初の予算通り推移しているといえると思います。とはいえ、一般会計の収支についてはやはり改善の余地があると思われまます。昨年度からのテーマである単年度収支の改善という目標を達成するため検討を続けてまいりましたが、昨年同様来年度への持ち越しになります。引き続き収支バランスの改善点の発見に努めたいと思えます。



固定費の削減には限界があります。とすれば利益の改善は収入の増加しかございません。

今年度新入会員も増加しており、会費収入の増加による効果は大きいです。会員の皆様引き続き今後とも会員の増強の方もよろしくお願い致します。

来年度も引き続き会計を担当する予定であります。今年度のご理解とご協力に深く感謝を申し上げますとともに、来年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

第三回クラブ協議会開催

6月21日（金）例会終了後に、今年度最後のクラブ協議会を開催致しました。各委員会より、1年間の苦労話や成果についての報告が行われました。



2018-19年度 3月～6月 テーブルミーティング報告

テーマ「国際親善と米山について」

【第1テーブルミーティング】

令和元年6月13日（木）18時～ 「Papa Milano」
テーブルマスター：岡部雄一郎 サブマスター：伊東 英紀

6月13日（木）18時より横浜西口、岡田屋8階にあるイタリアンレストランでテーマ「国際親善と米山について」を議題に第

1テーブルミーティングが始まりました。参加人数は13人とやや少なめではありますが、活発な意見が多く飛び出し、特に国際親善の分野でもある次年度国際大会「ハワイ大会」の段取りと準備の話が重要であるとの意見が数多く出され、吉田ガパナー年度前の国際大会と言う重要な役割を果たす為、今までの国際大会とは少し違う立場の大会になって行くとのことでした。

次年度国際委員長を中心に早い段階から準備を進めて行く必要があると言う事で3時間に及ぶ第1テーブルミーティングを終えることとなりました。ご参加の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

【第2テーブルミーティング】

令和元年5月16日（木）18時～ 「E I S U K E」
テーブルマスター：朝日 達夫 サブマスター：加藤 仁昭
出席会員 17名

去る5月16日（木）18時より石川町にあるフレンチレストラン「E I S U K E」にて「国際親善と米山について」というテーマのもと第2テーブルミーティングが開催されました。参加会員17名と大変多くの方にご出席を頂き、新鋭シェフによるフレンチコースと厳選されたワインに舌鼓を打ちながら各人順次自らの意見を述べ、予定をオーバーする3時間近くのととても白熱した議論がなされました。

内容的にはテーマが広く結論めいたものに行きついた感はないものの、現状制度の問題点や方向性などが多く語られ、今後ますます話合いの必要なテーマであったと思います。

【第3テーブルミーティング】

平成31年4月11日（木）18時～ 「金谷」
テーブルマスター：角野 弘幸 サブマスター：田邊 正彦

4月11日（木）18時より横浜西口鶴屋町にある京懐石「金谷」にて「国際親善と米山について」をテーマに第3テーブルミーティングが開催されました。参加会員は14名でしたが、終盤には、大橋会員が練習の合間に顔を出してくれて、久しぶりの再会に大いに盛り上がり、3時間を超えるテーブルミーティングになりました。

テーマについて各自意見を述べ、活発な議論がなされました。これまでの経緯や現状における問題点について話し合い、より広く国際交流を図るべく今後のあり方についても意見が出されました。

クラブ会員の広場

第1回釣り同好会

『楽しかった釣り会』報告

風なし・波なし・日照りなしで・・・快適、釣果は美味しい黄金アジで・・・幸せ！6月23日に開催した釣り会では、参加の皆さん楽しい一日を過ごしました。

当日朝6時半、金沢区の金沢漁港・鴨下丸に鴻夫妻、李君カップル、月山会員と知人の方々、小池会員と友人、の総勢10人が、一人の遅刻者もなく笑顔で集合、乗船名簿に記入後、救命胴衣を身に着けて乗船をしました。ただ、若干1名用意されていた救命胴衣が小さすぎる参加者がいましたが、何とか体に張り付けて乗船規定はパス出来、無事出船準備が整いました。

(誰であったかは想像にお任せします・・・)

船上で、船長から“ライトタックルのアジの釣り方”のレクチャーを受けて、いざ出船。八景島のジェットコースターを左に眺めながら沖合の大型船航路脇で釣りがスタートしました。間もなくして、何と！！船中一番にアジを釣り上げたのは李君の夫人エレクト（爺 妹妹・ユマイマイさん。8月に結婚式です）でした。その後も潮の流れが速く、釣りづらかった反面、魚は良型、お刺身やお造りサイズで思わずピースサインです。鴻夫人も真剣にアジと対決、船長のレクチャーが功を奏してか次第に漁師夫人に変身。鴻会員はお抱えカメラマンとサポート役に専念、アルコール飲料しか無かった為か？唯一ある飲み物でしきりに喉の渇きを癒していました。そんな中で、何と鯛が釣れ上がり大喝采、一時船上が盛り上がりました。

午後一時過ぎに沖上がりを迎え、港に戻りました。そして釣果は！・・・参加者それぞれの思惑を超える結果でした。刺身に、たたき、塩焼きに・・・そんな思いで早く家にと解散になりました。

いつもの気配りで美味しいドリンク等を用意頂き、月山会員、本当にありがとうございました。（また、お願いします・・・参加者一同）



◆表紙の写真◆

ガビチョウ・・・画眉鳥と書く。中国名をそのまま和名としている。輸入した鳥をわざと放鳥、あるいは逃げ出した鳥が繁殖。大きな声でさえずり、他の鳥のさえずりも真似ることができる。

【写真提供 茂木 俊昭 撮影地 茨城県稲敷】

次回〈7月5日〉の予定

新年度挨拶
会長、副会長、会長エレクト、幹事、会計